

『子どもの貧困』しっかりとした対策を

一般質問 笠原啓仁

町長 実態調査を踏まえ対策を講じる



笠原 啓仁 議員

した。「子どもの送迎」

笠原

子ども・子育て支援に関する以下の点についてどう考えているか。

①「子どもの貧困」対策について

今年度実施予定の子どもの貧困に関する実態調査の現時点での取り組み状況と、調査結果に基づく今後の取り組み方針は、
②児童虐待対策について
児童虐待件数が年々増えている。本町における防止と対策に向けた体制と取り組みは。
③本町における新たな子育て制度について
新たな子育て制度がこの4月1日からスタート

う予定だ。

「土曜保育」「経費補助」などについては、新制度がスタートする以前から町としてのしっかりとした対策が求められていた。それらの現在の状況はどうなっているか。
④幼児教育の無償化について

来年の消費税率引き上げに併せて国は幼児教育の無償化を来年度から実施するようだ。本町への影響はどのようなことが考えられるか。

町長

①今年度、子ども貧困等に関するアンケート調査を実施する。実施時期については秋ごろを予定しているが、結果ができ次第議会へ報告する。

また、調査結果をもとに経済的支援等に関するニーズを把握し、今後の整備等について検討を行う

が実施できていないが、保育士の人員が確保でき次第、実施する方向で町と協議している。

②本町においては、乳幼児健診、1歳6カ月健診、3歳児健診、5歳児アンケートにおいて状態を把握している。また、保育所、各認定こども園からあざなどの虐待の疑いがある児童がある場合は情報を受け、場合によっては児童相談所への通報を行っている。さらに、近隣の一般住民からの通報がある場合は、保護者への電話連絡や訪問により状況等を伺った上対応を判断している。

体制としては、福祉関係福祉係職員及び保健師で対応している。
③朝の保育所から認定こども園の送りについては実施している。帰りについては、児童の帰りの時間帯がそれぞれ異なることから実施していない。

土曜保育については、めぐみ幼稚園、藤幼稚園

『小学校適正配置』次期総合計画に合いますか

町長

小学校適正配置に向けた実施計画の策定作業は進んでいるのか。町長・教育長が言っているように、次期総合計画のスタートに間に合うのか。

笠原

小学校適正配置において、統合には施設整備が必要だが、財政シミュレーションを十分見ながら、適切な時期に小学校適正配置が行えるよう、教育委員会と協議し、検討していきたいと考えている。

教育長

この先の子どもの数を見てみると、基本計画策定時の2年前から見ても、年々減少している状況があらわれている。
現在の小学校の校舎を統合校として使用することとなった場合は、どの

校舎においても、増築とあわせ大規模改修など、多額の費用が必要となることを考えられる。適正配置の実施計画策定の状況にあわせ、総合教育会議などの場で、町長とも協議を行っていきたい。
教育委員会では、これまで実施計画の策定は、第6次総合計画との整合性を図りながら進めることとしているので、今後当初の予定どおり、鋭意協議を進めていきたいと考えている。

この他にも、次の3件について質問しました。

- ①『民泊新法』町としての対応をしっかりと
- ②『森林吸収プロジェクト』どのような取り組みですか
- ③『入札時の予定価格』公表しないのはなぜですか